



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 花月園観光株式会社
コード番号 9674 URL <http://www.kagetsuenkanko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 松尾 嘉之輔
(氏名) 堤 道雄

TEL 045-228-8860

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	238	—	△19	—	△86	—	△69	—
23年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △69百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△3.94	—
23年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成23年3月期第1四半期につきましては、四半期財務諸表を作成し、四半期連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	3,143	778	24.8	44.28
23年3月期	4,943	848	17.2	48.25

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 778百万円 23年3月期 848百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	459	—	△63	—	△141	—	△117	—	△6.65
通期	942	—	△52	—	△134	—	△112	—	△6.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	17,666,000 株	23年3月期	17,666,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	77,569 株	23年3月期	77,569 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	17,588,431 株	23年3月期1Q	17,591,971 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューの手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 四半期連結損益計算書関係	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループ（当社及び連結子会社）は、前第1四半期連結累計期間は四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同期との比較分析は行っておりません。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな持ち直しの兆しがみられていたものの、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により国内景気や個人消費の先行きは不透明な状態となっております。当社グループの営業基盤であります東北地方は、ライフラインの復旧や物流の回復等、経済活動の正常化に向けた動きも広がっておりますが、今後の見通しは不透明感が強く、経済環境は依然として厳しい状況が続くものと思われま

す。このような状況のもとで、当社グループは、直接の被害はもとより、福島県南相馬市のサテライトかしまの施設は、震災復旧のために派遣された自衛隊の駐屯所、福島第1原発の事故から避難された方の避難所として施設を提供し、現在も営業を再開出来ずしております。岩手県花巻市のサテライト石鳥谷は4月13日より一部の設備で営業を再開、子会社の㈱サテライト横浜は4月1日より、業務受託しているサテライト水戸は7月24日より営業再開しておりますが、サテライトかしまは年内の営業再開を目途としております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、3月の震災の影響が大きく、業績は大きく落ち込み2億3千8百万円となりました。営業損失は1千9百万円、経常損失は借地権認定訴訟の費用、支払利息等があり8千6百万円、四半期純損失は、6千9百万円となりました。これは、特別利益として受取和解金10億円（神奈川県に対する借地権確認請求訴訟の和解金）、債務免除益3億4千1百万円（神奈川県競輪組合に対する損失補填額の減免）、受取補償金3億5千1百万円（選手宿舍賃貸借契約の違約金）がありましたが、特別損失として固定資産売却損9億9千3百万円、減損損失6億6千万円、災害損失2千万円等があったことによるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2億9千7百万円となり前連結会計期間末に比べ8千3百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1億1千万円減少、売掛金が3千4百万円増加したことによるものであります。固定資産は28億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億1千6百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が16億5千9百万円減少したことによるものであります

この結果、総資産は31億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億9千9百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は17億8千2百万円となり前連結会計期間末に比べ12億1千1百万円減少いたしました。これは主に短期借入金7億3千4百万円、未払金が4億1千7百万円減少したことによるものであります。固定負債は5億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億1千8百万円減少いたしました。これは主に長期未払金が3億9千3百万円、長期借入金が1億9百万円減少したことによるものであります

この結果、負債合計は、23億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億3千万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は7億7千8百万円となり、前連結会計期間末に比べ6千9百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失6千9百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は24.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回（平成23年7月29日発表）の予想値から変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、当第1四半期連結累計期間において、前連結会計年度から引き続き19,436千円の営業損失を計上しております。東日本大震災及び福島第1原子力発電所事故の影響で、サテライトかしまの営業再開が遅れております。また、平成23年8月1日に旧花園競輪場周辺自社地を売却しておりますが、借入金残高の一部が残るとともに、新たな運転資金の借入れが必要となっており、今後の資金繰り等への影響が懸念される状況にあります。

これらの状況から、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消し又は改善すべく、サテライトかしまについては、地元からの強い再開の要望もあり年内の営業再開を目途としております。

また、大株主から金融支援を受け、主力金融機関との間では、自社地の売却により金融機関からの借入金返済は完了いたしました。サテライト石鳥谷・サテライトかしまの土地・建物及び所有株式等を担保に運転資金の借入れを申し入れております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	261,026	150,520
売掛金	83,528	117,707
その他	36,066	29,132
流動資産合計	380,621	297,360
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,003,782	714,289
構築物（純額）	393,036	23,833
機械及び装置（純額）	1,271	1,165
車両運搬具（純額）	105	99
工具、器具及び備品（純額）	2,203	1,561
土地	1,310,339	1,310,339
有形固定資産合計	3,710,737	2,051,288
無形固定資産		
のれん	582,368	566,578
その他	18,299	18,203
無形固定資産合計	600,668	584,781
投資その他の資産	251,846	210,564
固定資産合計	4,563,252	2,846,634
資産合計	4,943,873	3,143,995

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,460	38,774
短期借入金	1,075,760	340,974
1年内返済予定の長期借入金	1,184,800	1,144,184
リース債務	29,840	29,840
未払金	637,631	219,885
未払法人税等	5,377	3,352
未払消費税等	5,978	1,376
前受金	181	1,500
預り金	34,872	2,134
その他	—	56
流動負債合計	2,993,902	1,782,079
固定負債		
長期借入金	479,400	369,950
リース債務	99,468	92,008
長期未払金	408,910	15,667
繰延税金負債	23,038	22,674
退職給付引当金	58,053	51,420
負ののれん	27,420	26,379
その他	5,000	5,000
固定負債合計	1,101,292	583,100
負債合計	4,095,195	2,365,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	883,300	883,300
資本剰余金	399,649	399,649
利益剰余金	△432,786	△502,109
自己株式	△9,721	△9,721
株主資本合計	840,441	771,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,237	7,697
その他の包括利益累計額合計	8,237	7,697
純資産合計	848,678	778,815
負債純資産合計	4,943,873	3,143,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	238,547
売上原価	171,568
売上総利益	66,978
販売費及び一般管理費	86,415
営業損失(△)	△19,436
営業外収益	
受取利息	7
受取配当金	851
負ののれん償却額	1,041
その他	234
営業外収益合計	2,135
営業外費用	
支払利息	31,977
訴訟関連費用	30,090
減価償却費	3,574
租税公課	2,800
その他	1,170
営業外費用合計	69,612
経常損失(△)	△86,914
特別利益	
受取和解金	※1 1,000,000
債務免除益	※2 341,543
受取補償金	※3 351,000
特別利益合計	1,692,543
特別損失	
減損損失	660,221
固定資産売却損	993,527
災害による損失	20,398
特別損失合計	1,674,147
税金等調整前四半期純損失(△)	△68,518
法人税等調整額	805
法人税等合計	805
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△69,323
四半期純損失(△)	△69,323

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成23年4月1日
至平成23年6月30日)

少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△69,323
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△539
その他の包括利益合計	△539
四半期包括利益	△69,863
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△69,863
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当社グループは、当第1四半期連結会計期間において、前連結会計年度から引き続き19,436千円の営業損失を計上しております。東日本大震災及び福島第1原子力発電所事故の影響で、サテライトかしまの営業再開が遅れております。また、平成23年8月1日に旧花月園競輪場周辺自社地を売却しておりますが、借入金残高の一部が残るとともに、新たな運転資金の借入れが必要となっており、今後の資金繰り等への影響が懸念される状況にあります。

これらの状況から、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消し又は改善すべく、サテライトかしまについては、地元からの強い再開の要望もあり年内の営業再開を目途としております。

また、大株主から金融支援を受け、主力金融機関との間では、自社地の売却により金融機関からの借入金返済は完了いたしました。サテライト石鳥谷・サテライトかしまの土地・建物及び所有株式等を担保に運転資金の借入れを申し入れております。

しかし、これらの対応策を関係者と協議中であるため、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表に反映しておりません。

(4) 四半期連結損益計算書関係

※1. 受取和解金の内容

神奈川県に対する借地権確認請求訴訟の和解金 1,000,000千円

なお、詳細につきましては平成23年4月5日発表の「和解による訴訟の解決に関するお知らせ」をご覧ください。

※2. 債務免除益の内容

神奈川県競輪組合に対する損失補填額の減免 341,543千円

なお、詳細につきましては平成23年5月10日発表の「損失補填の減免に関するお知らせ」をご覧ください。

※3. 受取補償金の内容

神奈川県競輪組合と締結した「花月園競輪選手宿舍賃貸借契約」の違約金収入 351,000千円

なお、詳細につきましては平成23年5月10日発表の「損失補填の減免に関するお知らせ」をご覧ください。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

固定資産の譲渡について

当社は、平成23年7月29日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産を譲渡することを決議し、平成23年8月1日付けで譲渡いたしました。

(1) 譲渡の理由

資産の効率化と有利子負債の圧縮を図るため譲渡いたしました。

(2) 譲渡資産の内容

- ①所在地 神奈川県横浜市鶴見区岸谷三丁目1622番他
土地 8,600.19㎡ 建物 3,983.36㎡ (鉄筋コンクリート造4階・地下1階建)
- ②帳簿価額 (土地) 807,132千円 (建物) 224,431千円 (借地権) 8,435千円
- ③譲渡価額 (土地) 1,034,016千円 (建物) 0円
- ④譲渡損益 △5,984千円 (当第1四半期決算にて減損損失を309,221千円計上済み、契約後に土地の実測を行い売買代金の修正を行います。)
- ⑤現況 競輪場跡地・選手宿舍土地建物

(3) 譲渡先の概要

- ①商号 株式会社松尾工務店
- ②本店所在地 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4丁目38番35号
- ③代表者 代表取締役社長 松尾文明
- ④事業内容 土木建築工事請負業
- ⑤資本金 618,573千円
- ⑥設立年月日 昭和23年6月12日
- ⑦純資産 3,705,543千円
- ⑧総資産 21,833,087千円
- ⑨大株主及び持分比率
和興通商(株) 43.04 %
- ⑩当社と当該会社の関係
- | | |
|-------------|-------------------------------------------|
| 資本関係 | 21.8% (被所有割合) |
| 人的関係 | 当社の取締役である松尾文明は、(株)松尾工務店の代表取締役社長を兼務しております。 |
| 取引関係 | 建設補修工事等の発注 |
| 関連当事者への該当状況 | 該当しております。 |

(4) 譲渡の日程

売買契約締結 平成23年7月29日

物件引渡し 平成23年8月1日

(5) 当該事象の連結損益に与える影響額

上記競輪場周辺自社地及び選手宿舍土地建物に関しては、平成24年3月期第1四半期決算において減損損失の兆候を判断し309,221千円を減損損失として計上いたしましたので、今回の固定資産の譲渡による売却損は5,984千円であります。しかし、契約後に土地の実測を行い公募面積と相違した場合は売買代金を修正するため売却損は確定しておりません。